

女性活躍の仕組みづくり(管理職比率の向上)【福岡市】

個別事業費	3,712 千円
交付金額	1,669 千円

地域の実情と課題

【実情】

- ・市内の事業所数は75,779事業所
- ・25～44歳の女性の有業率は78.9%
- ・企業における女性管理職比率(役員除く)は13.3%

【課題】

主に中小企業に対し、労働環境の改善などをテーマにセミナー等を開催し、企業における女性活躍推進を啓発する必要がある。

目的・目標

【目的】 企業における人材活用プロセス等を可視化する仕組みを検討するとともに、経営者等へジェンダー平等の必要性を発信し、働く場における女性の活躍を推進する。

【目標】

- ・参加者: 目標50名→結果98名 満足度: 目標90%→結果100%
- ・今後の自社の組織運営に役立つと思った人の割合
目標: — → 結果: 91%

事業の特徴

企業における女性管理職比率向上を図るため、企業がダイバーシティ及びジェンダー平等推進の取組みを多角的な視点で確認することができる仕組みを検討した。また、「ジェンダー平等」をテーマに講演を行った。

連携団体

- ・福岡県
- ・福岡商工会議所
- ・福岡県中小企業振興センター
- ・一般社団法人 九州経済連合会
- ・「福岡市女性活躍推進会議」の構成団体
- ・九州経済産業局

事業の効果

男女ともに活躍できる職場づくりについて、長年取り組まれている経営者や人事担当者から意見をいただき、より活用性の高いツールを検討することができた。ジェンダー平等の必要性について、講演を行い、経営者等の意識改革につながった。

今後の課題

課題解決のアドバイスを行うツールを作成するとともに、活用促進を図るための啓発動画の作成や活用促進策等の検討を行う。

事業の概要

企業における女性管理職比率向上を図るため、企業がダイバーシティ及びジェンダー平等推進の取組みを多角的な視点で確認することができる仕組みを検討した。また、「ジェンダー平等」をテーマに講演を行った。

【検討会】

◇日程

第1回 令和7年8月26日(月)15時30分～17時

第2回 令和7年10月23日(水)15時～17時

◇メンバー

福岡市内事業所の経営層、人事・女性活躍及びダイバーシティ推進担当者、
経済団体、有識者 合計9名

◇内容

- ・ツール設計草案・項目案に関して
- ・アドバイスシート案について
- ・今後のツール展開や施策展開方法に関する意見交換

【イベント(事業番号①との共同開催)】

◇日時 令和7年3月4日(火) 13時30分～17時

◇参加者 98人

◇内容

①基調講演

なぜジェンダー平等推進が必要か

②対談

市内企業の現状から紐解く、ふくおかのジェンダー平等の未来

ゲスト

特定非営利活動法人Gender Action Platform 理事 大崎麻子氏
ファシリテーター

株式会社サイズラーニング 代表取締役 高見真智子氏



Stage event 知る

13:30 講演&対談イベント

女性活躍から、ジェンダー平等へ

ジェンダーギャップ解消のための具体策を考える

なぜ、男女の賃金格差の解消が必要か、女性管理職比率がなぜ伸び悩むのか...それらを紐解く(カギは「ジェンダー平等」にあり)世界基準のジェンダー平等の意義を学びます。また、福岡市が今年度実施した「福岡市内事業所における労働実態調査」結果を紐解き、企業が取り組むべきジェンダーギャップ解消のための具体策を考えます。

基調講演

なぜジェンダー平等推進が必要か

特定非営利活動法人Gender Action Platform理事

大崎 麻子氏

「管理職中、女性にはジェンダー平等推進委員会が設置されています。」「福岡市内でジェンダー平等に関する取り組みは、主に、女性管理職比率の向上、女性管理職比率の向上、女性管理職比率の向上...」

対談

市内企業の現状から紐解く、
ふくおかのジェンダー平等の未来

ゲスト 大崎 麻子氏

ファシリテーター 高見 真智子氏 (株)サイズラーニング 代表取締役

学びの祭典！

会場

